



加古川商工会議所青年部
かたひら しんたろう
 会長 片平 慎太郎 さん

次へつながるチャレンジを

若手経営者集団として活動するなかで仲間との信頼を築き上げ、自己研鑽を積んできた青年部。第24代会長に就任した片平さんに今年1年の抱負をお伺いしました。

悩んだ会長就任

平成24年に入会した時「入った限りは事業には出席しよう」と思い、出席を続けていたところ2年目で理事のお話をいただきました。せっかく声をかけていただいたのだから期待に応えよう、役割を全うしようという思いでここまでやってきました。そして、会長の話をしていただいた時は、仕事が繁忙だったこともあり非常に悩んだのですが、先輩から「誰でもできる役ではない。見込まれたんだから頑張れ」という励ましをいただき、入会から8年、自分を成長させてくれたYEGのために会長として頑張ろうと決心しました。

継続と挑戦と

昨今、自然環境では災害が日本列島を襲い、社会環境においては人口減少による慢性的な働き手不足など、私たちを取り巻く環境は多くの問題に直面しています。こんな時だからこそ、加古川YEGに貢献できることはないかを真剣に考え、実行しなければいけません。なにより、地域活性と経済発展は切っても切り離せないものです。「地域社会への貢献」にしっかりと取り組もうと思います。

今年のスローガンは「Challenge for Next」果敢に挑戦し次代を拓け、次に進むために行動しようということ。失敗を恐れてチャレンジしないのではなく、失敗してもリカバーできる準備を皆で議論してしっかりと組み立てたうえで、積極果敢にチャレンジする1年にしたいですね。その「チャレンジ」を地域・経済の発展に活かさないかと考えています。もちろん継続すべきものは継続し、変えていくものは思い切って変え、次につながることを考えていくのです。

「継続」でいえば、会員企業・地域の皆様にもご協力頂いている「加古川楽市」は基幹継続事業として引き続き実施します。地元企業のPRはもちろん、子ども達に地元にも魅力的な企業が多くあることを知ってもらう良い機会、次代の地域活性に繋げていくことを目指しています。それに対して、

先にあげた諸問題の解決の糸口となるような、そして明るい未来に繋がるような新しい継続事業も計画しています。新たなことへチャレンジし、継続に繋がる事業としてしっかりと議論を重ね計画していくつもりです。

そして、今年度は「兵庫県商工会議所青年部連合会 会員大会」が加古川で開催されます。議論をしっかりと重ね、メンバー一致団結して大会を成功させたいと思います。まさに「成功へのチャレンジ」。数々の大会の成功例を参考にしながら、新たな加古川YEGも見せられるような大会にしたいですね。

ぜひ青年部に入会を

私は青年部活動に参加するなかで、公私ともに信頼できる仲間ができました。入会した当初から青年部活動はとても楽しいです。私のように感じてもらえるよう、オリエンテーションを開いたり、初めての者同士でも参加しやすいように同じ委員会に所属するなど、新入会員の入会後のフォロー体制をしっかりとるようにします。

そして、悩みや楽しみを共有しながら強い絆を築き上げてほしいと思います。そうやって出来た絆の力を自分自身と自企業の成長に活かしてほしいですね。青年部に入会すれば得るものが必ずあるはずです。

「失敗を恐れず、成功へチャレンジ」——。まだ入会していない方は、私たちと一緒に成功への一步を踏み出してみませんか。